

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 志賀利彦
ガバナー補佐 安斎忠作
会長 村上裕司
幹事 生田目正志

10月は地域社会の
経済発展月間

専任しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 - 2022 年度 ◆ 例会日 / 木曜日 12:30 ◆ 例会場 / かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 シェカール・メータ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 カルカッタマナガリRC (インド)

米山月間

第8回 [3050] 例会報告 令和3年(2021)10月21日(木)

出席委員会報告

会員総数	41名
出席会員	30名
欠席会員	11名
出席率	73.17%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 村上裕司 会長

◆ロータリーソング [それでこそロータリー]

◆四つのテスト 西條博之 職業奉仕副委員長

◆お客様紹介 2021-22年度飯坂RC奨学生 李岳 さん

【10月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪

10月23日 川又麻里様(康彦会員)

.....lunch time.....

◆会長の時間



本日例会にご出席いただきましてありがとうございます。最近、コロナが急速に収束いたしまして、ロータリーの会合そのものもリアル開催になってまいりました。だんだん以前のよう形に戻ってきているところです。9月30日には、試験的にオンラインの例会をやってみようということで、約半数の方にご参加をいただきました。先日いらっしゃった志賀ガバナーにもお褒めの言葉をいただき、今後はコロナの第6波になったとしても、休止しないでオンラインでもできるように、パソコンとカメラをクラブで購入いたしました。リアルでもオンラインでも対応できるようにしたいと思っておりますので、今後もできる限り、皆さんにご参加いただければと思っております。また、来月の地区大会につきましては、会員の方にYouTubeで見えただく形になっておりますのでよろしくお願いいたします。

◆幹事報告 生田目正志 幹事

A. 来 信 ①ガバナー 志賀利彦 氏より「補助金管理セミナーの案内」 と き 11月27日(土) 13:00~

B. メーキャップ報告 10/18 地区レディロータリアンとの交流の集い ところ 南東北総合卸センター 安斎忠作 会員

◆地区レディロータリアンとの交流の集いの報告 安斎忠作 県北第二分区ガバナー補佐

先日のレディロータリアンとの交流の集いは、女性会員を増やそうと初めて地区で企画いたしました。ガバナーの挨拶から始まりまして、交換留学生3名の方のご講演がありました。女性ロータリアンとの交流ということで、女性会員をいかにしたらもっと増やせるのか、一番は声掛けて友達を呼ぼうという話がありました。参加した方々からは、次年度も地区でこのような企画を是非開催していただきたいという話で終わりました。

◆米山記念奨学会委員会からのお願い 佐藤喜市郎 委員長

米山奨学会としてのお願いをお話しさせていただきます。米山奨学金は世界の若者、特に東南アジアの方々に支援をしていこうという米山梅吉翁の崇高なる思いで始まったものでございます。普通寄付と特別寄付がありますが、先日のガバナー公式訪問で、当クラブは特別寄付1万円をお願いしたところ、ガバナーからそれでいいでしょうということになり、先週の理事会でもご承認を賜りました。来月になりましたら、私の方からご協力をお願いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。次に音楽祭のパフレットを貼らせていただきましたが、主催の安達のり子さんは本当のロータリアンだと私は思っております。欠かさずずっとおいでになって、一生懸命やっておられる方です。11月3日に音楽祭を開催し、飯坂の街に元気を取り戻していただきたいというお話です。皆様、是非お出かけください。

◆プログラム・出席小委員会からの報告 紺野容樹 小委員長

10月31日に親睦ゴルフ大会を企画しております。今のところ15名の出席ですが、参加を希望される方は今週中に欠席の方をお知らせいただきたいと思います。その日は久しぶりに夜間例会を遊乃里さんで行いますので、そちらにも皆さん奮ってご参加いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◆親睦旅行についてのお願い 吾妻一夫 小委員長

親睦委員会より皆さんにお願いがございます。来週例会が休みとなりますので、今日できれば会費をお願いいたします。都合の悪い方は、丹野さんと打ち合わせをしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◆スマイリングBOX 堀切孝敏 小副委員長 【合計37s】

- 鈴木 重忠会員 10s 長期欠席おわび 本日早退おわび
- 西脇 徳幸会員 5s 入会しました福島信用金庫の西脇です。今後ともよろしくお願い致します。
- 村上 裕司会員 3s 伊藤会員のスピーチ楽しみにしております。
- 安斎 忠作会員 3s 伊藤さんのスピーチ楽しみにしています。
- 菅野 浩司会員 3s 妻の誕生日にすてきなお花をいただきありがとうございました。本日は伊藤会員のスピーチ楽しみにしております。

オンライン会議用の
パソコンとカメラ



- | | | | | |
|----|----|-----|---------------------------------|-----------------------|
| 千葉 | 政行 | 3 s | ・前回欠席おわび | ・伊藤会員のスピーチ楽しみにしております。 |
| 紺野 | 容樹 | 3 s | 伊藤会員のスピーチ楽しみにしてました。 | |
| 鈴木 | 正美 | 3 s | 素敵な花束ありがとうございます。 | |
| 明則 | 明則 | 3 s | 伊藤俊憲さんスピーチたのしみにしています。 | 前回欠席おわび |
| 伊藤 | 俊憲 | 1 s | 本日、会員スピーチをさせていただきます。よろしくお願いします。 | |

◆新会員スピーチ

伊藤俊憲 会員



福島民友新聞社飯坂支局長に4月1日着任いたしました伊藤俊憲と申します。前任の保原ロータリークラブの時には5年半在籍しておりました。スマイリングボックスでは、多くの激励をいただきましてありがとうございます。衆院選の真っ只中ですが、大勢の方にご出席をいただきまして、本当にありがたいと思っております。時間内にびったり終わるかどうかわかりませんが、時計を見ながら進めさせていただきます。

どんな話をすれば皆さんに喜んでいただけるかと考えた時に、やはり新聞記者になって良かったことや自分の失敗談などが面白いのかなと思ひまして、その辺をご披露したいと思ひます。まず、自己紹介をさせていただきたいのですが、私の名前は伊藤俊憲と言ひまして、近鉄バッファローズに安井俊憲という足がすごく早い選手がいたようで、父は足が速くなってほしいと思ひ、名前をつけたと言ひしておりました。挨拶の時に出身地をよく聞かれるのですが、実は困ってしまう部分がありまして、生まれた場所は矢吹町の会田病院

ですが、その時に住んでいた場所は郡山市なのです。父親が県職員であちこち行っておりまして、今は「出身地は」と聞かれたら「桑折に住んでいます」とお伝えしております。先週の渡辺会員のスピーチで、私の妻の話が出まして「大変可愛らしい人でした」というお話がありました。確かに私も恋愛結婚でしたので「可愛いなあ」と思っていたのは間違いありません。父親の仕事の関係で、学校はかなり転校しました。大学は当時体育大学だった仙台大学で、私はサッカーやっております。今でも続けております。私の年齢は58歳です。比較的若く見られることが多いのですが、間もなく定年が見えているという状況です。家族は先ほど申し上げました妻がおりまして、旧姓は「畠」と言ひます。吉川屋さんの畠さんと同じです。義理の父親に聞いたら「親戚だよ」と言ひしておりました。本当なのかどうか確認は無いのですが、もしかしたらつながりがあるのかもしれないと思ひます。子供は娘が二人おりまして、上が今度福島大学を出て就職になります。下は今高校3年生で福島の聖母におります。仙台の学校に行きたいと受験勉強を一生懸命しております。

私がなぜ新聞記者を目指したのかと言うと、特に明確に新聞記者をやりたいというイメージは無かったのですが、大学卒業まで、私は保健体育の先生を目指しておりましたが、なかなか合格できず、その頃、母親が亡くなったので、父親から自宅に戻って来ないかという話になり、親孝行のつもりで福島民友新聞を受けたら受かりまして、それでお世話になりました。昔から作文は得意で、賞も何回かもらっておりますので、センスがあるのかなと自分でも思ひまして、新聞記者をもしかしたらやれるかもしれないと思ひ入りました。入社式後に「君は今日から社会部だから」と言われて、いきなり警察署の担当になり、福島警察署でずっとカメラを持って待機して、事件や事故、火事になるとパトカーを追いかけ現場に行くことを繰り返しておりました。若い頃はいろいろ失敗がありまして、例えば栗子トンネルの火災では、どんな写真を撮っていたか、入社してすぐ、トンネルの中にカメラを担いで入って行ってしまったのです。そしたら、足にも自信があったので救急隊より先に現場に着いて、カメラのシャッターを何回も切ったのですが、逆に煙で真っ白で、現像したら何も写っていませんでした。顔なんかも真っ黒で、当時はがむしゃらに良い写真を撮ろうと思ひていたのですが、よく考えればこういう危ない真似をしたら、命を落とすのだと思ひました。社会部は事件事故を担当する部署と、県政と言ひて政治の方を担当する部署がありますが、私はずっと事件事故を多く扱いました。有名どころだと、警察庁指定118号事件は郡山の塗装会社社長を誘拐し、監禁して身代金を要求、最後は殺してしまつたという事件ですが、3人が逮捕され死刑判決を受けました。裁判も担当したのですが、日本は死刑と無期懲役では全然違います。死刑の場合はハンコを押せば死刑になってしまひますが、無期懲役になると下手すると出てこれる可能性があります。無期懲役と死刑の差があまりにもありすぎるので、裁判は主犯の擦り付けがすごくあり、取材もよっぽど慎重にしないと、死刑と無期でこれだけ差があるものも、新聞の記事で左右されるようなことがあったら大変だと思ひながら、裁判を取材しておりました。入社からあちこち転勤をしまして、原町の時に私と交代で入ってきたのが渡邊哲也会員です。当時、彼は入社して間もない頃だったので、私が一生懸命作ったスクラップブックを持って取材してしまつたなんて話をしておりました。その後、本社の社会部に戻りまして「遊軍キャップ」という職場に行きました。スポーツから何から全部やるのです。その時に経済などを担当し、かなり苦労しました。それが終わってから「デスク」、いわゆる記者に指示をする側になりまして、スポーツを担当したり、その後、県北支社長になり、保原ロータリークラブに入りました。また「デスク」に戻って、今度は事件事故の担当になりまして、その後にまた今度は二本松へ行って、ここに来る前は、会津若松の報道部長をやっておりました。

記者の中で、私が一番印象に残っているのはふくしま国体です。福島全体が一つの目標に向かって、道路も新しくなるし、いろんなことをやって、おもてなしをしようとする盛り上がりがあり、私も開会式から取材をしておりました。開会式の時にトラブルがありまして、ふくしま国体初日開会式で、昔はまだあった夕刊のトップ記事を急遽私が書くことになりました。全然予備知識も無いところから始まり、ボクシングの決勝の試合はハイライトも書いたのですが、ボクシングの試合は二試合同時にあるので、私は「山」をはりまして、保原町の職員になった高橋君をハイライトに書きたいと思ひ、その試合の取材をしていたのですが、実際には高橋君が決勝で敗れ、勝ったのは篠原君で、ハイライトでは別の人が撮つた写真を使い、インタビューだけでトップの記事を書く羽目になり、これにはかなり苦労しました。何とか無事に紙面ができて良かったと思ひております。事件事故では、帝京安積事件という学園を舞台にした事件もあり、それも担当しました。当時、新婚旅行から帰つたら、その事件が起きており、新婚旅行の余韻も無く、次の日からその事件に没頭した記憶があります。また、数名亡くなられた安達太良山のガス事故では、日曜日の朝に行けと言われた時には、私もなんとなくガスはさすがに怖いと思ひましたが、運良く气象台の担当となり助かったと思ひました。

新聞記者になって良かったと思ひすることは、やはり海外旅行に会社の費用で行けることです。中国には2回行きましたし、三年前にはアメリカに行って取材をさせていただきました。取材するのはなかなか大変ですが、自分で旅行に行くとなると、そんなにいく機会もありませんので、新聞記者になって良かったと思ひます。あとは、自分の思つたことを相手に直接取材できるので、取材して「なるほどな」「そうなんだ」という関心事が聞けるので、それが一番面白くて、これまで30年間記者を続けてきた原動力になっていると思ひます。

新聞社も手書きだった時代から、今はパソコンで記事を送れる時代になり、その変化なんかも話そうかと思つたのですが、時間がちょうどきてしまいましたので、また機会がありましたら、お話をさせていただきたいと思ひます。これからも、飯坂ロータリークラブでお世話になりまして、皆さんと親睦を深めながら頑張っていきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございます。

◆閉会点鐘 会長